

令和 8 年 9 月 2 5 日

関係各位

公益財団法人三康文化研究所

当研究所における仏教研究事業の終了について

日頃は当研究所の活動にご理解お力添えを賜り、厚く御礼申し上げます。

当研究所は 1964 年（昭和 39 年）に増上寺と西武鉄道によって共同で設立され、港区芝公園の増上寺敷地内で、インド学・仏教学に関する研究調査などと、出版社博文館創立者の大橋佐平・新太郎父子が 1902 年（明治 35 年）に設立した私立図書館 いわゆる大橋図書館の流れを汲む図書館事業の 2 事業を行ってまいりました。

この度当法人は、社会の変化などを踏まえ法人としての今後のあり方について考え、上記 2 事業のうちインド学・仏教学に関する研究調査などについては設立当時と情勢が大きく変化し、当法人としてこの事業を行うことについて一定の役割を終えたとの認識の下、今年度末で当該事業を終了することといたしましたので、お知らせいたします。

なおこれまで研究成果発表として当研究所の所報・年報に掲載した論文につきましては、今後 Web 上で検索・閲覧していただけるよう準備を進めております。

またインド学・仏教学の研究に関する貴重な書籍につきましては、しかるべき機関で今後も研究などの用に供していただけるよう検討を進めております。

これまで長年当財団の研究事業にご理解、ご尽力を賜りましたことを、厚く御礼申し上げます。

なお図書館事業については、同様な蔵書を有する機関がなく、当法人としての役割は今後とも変わらないとの認識の下、より充実した機関となるべく事業を発展、継続してまいる所存です。

引き続き皆さまのお力を得て公益事業の充実に努めてまいりますので、今後とも益々のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

以 上